

情 報 公 開 文 書

研究の名称	膵神経内分泌腫瘍に対する外科的切除症例に関する後ろ向き研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 藤井 努
研究の概要	【研究対象者】 1996 年 1 月から 2019 年 12 月までに膵切除術が行われ、病理診断にて膵神経内分泌腫瘍と診断されている患者さん 【研究の目的・意義】 膵神経内分泌腫瘍において腫瘍径の小さな病変のリンパ節転移率および予後を明らかにします。 外科的切除後の再発の頻度、再発リスク因子を同定します。 【研究の方法】 本院において匿名化した上で、患者臨床情報を国立がん研究センター中央病院に提供します。提供される患者背景情報としては、カルテ番号、生年月日、イニシャル、年齢、性別、血液検査結果、画像診断、病期、ホルモン産生症状の有無、既治療の有無と種類、手術所見、病理診断、生存期間、無増悪生存期間などです。 【研究期間】 承認日 ～ 2023 年 03 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 研究結果は日本膵臓学会プロジェクト研究結果報告にて公表します。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本院において匿名化した上で、患者臨床情報を国立がん研究センター中央病院に提供します。提供される患者背景情報としては、カルテ番号、生年月日、イニシャル、年齢、性別、血液検査結果、画像診断、病期、ホルモン産生症状の有無、既治療の有無と種類、手術所見、病理診断、生存期間、無増悪生存期間などです。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科脇岡 範 ほか
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科脇岡 範
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7331 FAX 076-434-5043 E-mail watanabe@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 消化器・腫瘍・総合外科 渡辺 徹